

第4章 教育・文化・スポーツ 第1節 生涯学習

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
生涯学習推進センター	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	成果指標の目標値に達成していないが、各講座ごとの受講者数は少しずつ増えていることから、今後も、講座内容を精査し、多様化する市民ニーズや社会情勢に対応できる講座を企画していくように努める。	H29年度に改善した点	有	無		
	優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	5,687千円	4,722千円	講座実施数	受講者数	市民の知識・技術を得る場や新たな仲間との出会いの場をつくる。また、現代的課題を学ぶ機会を提供し、学習成果を地域活動等につなげていく人材の育成を図る事も目標としているため受講者数を指標とした。								
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	5,472千円			3,902千円								
	学習講座等開催事業	事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析	
		人材育成を目的とし市民との協働で企画運営する通年制の「所沢市民大学」や、一般教養や現代的、地域的課題などを学ぶ「市民教養講座」、資格技能取得など市民のキャリアアップをめざした「資格技能取得講座」等を開催する。学習機会の提供により、知識・技術を得る場や新たな仲間との出会いの場をつくる。また、現代的課題を学ぶ機会を提供し、学習成果の地域への活用を図る事を目的とする。		1.78人	0.00人		1,450人	1,360人							
				15,264千円	0.90人		1,450人	1,167人							
期間	H5年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	1.75人	0.00人	1,450人	1,167人	当初予定していた講座が、講師の都合で開催できなかったり、講座内容や受講者数を精査して実施したため受講者数が減少してしまった。							
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	1.75人	0.00人	1,450人	1,167人								
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	1.75人	0.00人	1,450人	1,167人								
生涯学習推進センター	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	市民組織として生涯学習の普及・啓発に貢献している。講座「ところ学」を主催し、更にH28年度から内容を発展させ、地域の文化の伝承を視野に入れ「語り部養成講座」として学びの成果を活かせる活動を着実にやってきた。また平成26年度からは「名人・達人に聞く会」を開催し毎月多くの参加者を得ている。なお、会員になっている団体の組織的な力を事業に十分活用できれば更に生涯学習の進展に力を発揮できるものと思われる。	H29年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	900千円	900千円	会議回数	主催事業参加者数	市民が主体となって所沢市の生涯学習を進めていく(組織のため、生涯学習の普及・啓発活動として生涯学習の様々な形について、より多くの人に体験してもらい、自ら実践してもらうための啓発活動であると考えている。								
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	900千円			900千円								
	生涯学習をすすめる所沢市民会議補助金	事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析	
		第1次生涯学習推進計画に基づき、生涯学習をすすめるための行政の横断組織である所沢市生涯学習推進本部の設置と同時に、市民が主体となって生涯学習をすすめるための市民組織である「生涯学習をすすめる所沢市民会議」を設置し、本市生涯学習の推進を市民の立場から行う同団体の活動を積極的に支援することを目的に市が財政補助を行っている。		0.80人	0.00人		3,000人	1,655人							
				6,860千円	0.00人		17回	29回							
期間	H8年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.55人	0.00人	1,155人	1,155人	「名人・達人に聞く会」は順調に参加者数を伸ばしているが、H28から実施している「語り部養成講座」は地域の文化の伝承者を養成するという事業の性質上、少人数の定員設定で実施しているため参加者数を伸ばせなかった。							
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.55人	0.00人	1,155人	1,155人								
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.55人	0.00人	1,155人	1,155人								
生涯学習推進センター	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		C	申込み件数は前年より増加したが、参加人数は減少した。参加人数の少ない講座が多かったため、目標値に達しなかったと思われる。成果指標の目標値の達成状況が70%未満であり、市政を広く市民に周知する目的を達成できていない。今後はより一層周知に努めていく。	H29年度に改善した点	有	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	633千円	231千円	開催回数	講座参加者数	市政を広く市民に周知することを目的とした事業であるため、講座参加者数を指標とした。								
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	252千円			201千円								
	生涯学習まちづくり出前講座事業	事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析	
		市政を広く市民に周知し、理解を得ると共に市民と行政の協働によるまちづくりを進めることを目的とし、約90の講座を用意し、市民グループ(10人以上)から申し込みを受けている。出前講座メニューと利用方法を掲載したリーフレットを作成し、担当課との日程等を調整のうえ講座の実施を決定する。講座終了後は、担当課による実績報告書と利用者によるアンケートを取りまとめ、今後活かしていく。		0.46人	0.00人		4,500	1,744							
				3,945千円	0.15人		60回	4,500							1,738
期間	H11年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.32人	0.00人	4,500	1,738	1開催あたりの人数の少ない申請が多く、目標達成に至らなかった。また一部講座へ申請が集中し、担当課で対応しきれず、開催できない場合があった。							
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.32人	0.00人	4,500	1,738								
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.32人	0.00人	4,500	1,738								
生涯学習推進センター	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	相談者の人数は減少したものの、市民に対して同じ目線できめ細かい対応を目指している当事業は必要性があると思われるため、これからも相談者の意見や相談員からの情報を勘案しつつ安定的な運営を図っていきたい。	H29年度に改善した点	無	無		
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	567千円	488千円	相談実施回数	相談者数(相談受付者延べ人数)	市民がITについての基礎的操作を習得し、ITを通じた市民相互の交流や、市民の暮らしと福祉の一層の増進を図ること、またITに不慣れな人への援助を目的とした事業であるため、相談者の人数を指標とした。								
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	567千円			488千円								
	IT相談事業	事業の目的及び具体的な内容		H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	実績	H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析	
		市民の誰もがIT(情報通信技術)について理解、活用できるようになるため、パソコンの基礎的操作を習得することを目的に個別相談を実施している。インターネット閲覧と電子メールの基本操作についての相談を主としているが、パソコンの設定やソフトの使い方等の相談にも対応している。相談日:第1～第4火・金曜の午前午後、第2・第4土曜の午前(第4土曜は障害者向け相談あり)10回/月		0.43人	0.00人		800人	694人							
				3,687千円	0.00人		216回	800人							655人
期間	H13年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.40人	0.00人	800人	655人	パソコンの一般家庭への普及が一段落し、スマートフォンやタブレット端末へ市民の関心が増えつつあることが利用者数が増えない一因かと思われる。							
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.40人	0.00人	800人	655人								
		H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	0.40人	0.00人	800人	655人								

第4章 教育・文化・スポーツ 第1節 生涯学習

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの		
生涯学習推進センター	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		B	目標達成には至らなかったが、稼働率は上がっている。また、イベント・口コミを通じて当施設を知り、利用する団体があることから、周知が進んでいると思われる。引き続き施設利用の拡充を図りたい。	H29年度に改善した点 公共施設利用者カード登録団体に更新事務について、申請書等を見直し、事務の負担軽減を図った。	無	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	25,074千円	24,626千円	会議室等稼働率	年間施設稼働率平均 (会議室等稼働率+体育室稼働率)÷2		より多く貸出の機会を提供する目的から、貸出可能日数のうち提供した割合を指標としている。							
	生涯学習推進センター施設提供事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績							
		社会教育法、所沢市生涯学習推進センター条例、同施行規則	28,399千円	26,393千円		H29年度目標		H29実績							
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績							
		市民の自由な学習、文化活動の場の提供を目的とする。	1.44人	0.00人		H30年度目標		H30実績							
		・業務委託により、土・日曜日及び夜間も開館 ・会議室、体育室の貸出 ・利用の公平性から予約時間制限あり。団体(5人以上)の利用は月8時間(2区分)までとし、個人利用は体育室のみ、月4時間までとしている。	12,348千円	0.40人		H29年度目標		H29実績							
		・業務委託により、土・日曜日及び夜間も開館 ・会議室、体育室の貸出 ・利用の公平性から予約時間制限あり。団体(5人以上)の利用は月8時間(2区分)までとし、個人利用は体育室のみ、月4時間までとしている。	1.40人	0.00人		H30年度目標		H30実績							
	期間	H11~	11,879千円	0.60人	45.6%	50%	47.20%	H29目標値が未達成の理由・分析 公用の大きなイベント時は混乱回避のため会議室の貸し出しを制限するなどの期間があったため、会議室の稼働率が上がらなかった。							
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	17,597千円	16,701千円	発行回数	年間発行部数 (世帯数+配備数)×発行回数		市民の学習意欲を支援するための「学習機会の拡大と学習情報の提供」を目的としているため、年間発行部数を指標としている。							
生涯学習推進センター	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績								
	-	17,819千円	16,460千円		H29年度目標		H29実績								
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績								
	「学習機会の拡大と学習情報の提供」を目的とした生涯学習情報紙「翔びたつひろば」を毎月1日、年12回発行。1面には、主に教育委員会並びに市が主催する事業、2・3面には市民団体等の催しや公的施設等の情報、4面に公民館・図書館の情報を掲載している。なお、視覚障害者用として、希望者に点字翻訳版、音声媒体(デジター版)による情報紙を委託により作成し配付している。	0.56人	0.00人		H30年度目標		H30実績								
	1面には、主に教育委員会並びに市が主催する事業、2・3面には市民団体等の催しや公的施設等の情報、4面に公民館・図書館の情報を掲載している。なお、視覚障害者用として、希望者に点字翻訳版、音声媒体(デジター版)による情報紙を委託により作成し配付している。	4,802千円	0.40人		H29年度目標		H29実績								
	1面には、主に教育委員会並びに市が主催する事業、2・3面には市民団体等の催しや公的施設等の情報、4面に公民館・図書館の情報を掲載している。なお、視覚障害者用として、希望者に点字翻訳版、音声媒体(デジター版)による情報紙を委託により作成し配付している。	0.40人	0.00人		H30年度目標		H30実績								
期間	H12~	3,394千円	0.80人	12回	1,980,000	1,996,230	目標達成済								
重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	277千円	283千円	登録件数	登録者活動件数 (利用者から報告のあった登録者活動(交渉成立)件数)		市民の学習機会の拡充を目標の一つとしていることから、ボランティア人材バンク登録者の活動(交渉成立)件数を指標としている。								
生涯学習推進センター	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績								
	-	332千円	254千円		H29年度目標		H29実績								
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績								
	生涯学習に関する知識や技術を持っている市民講師(団体及び市外在住者も登録可)に登録してもらい、その知識や技術を求めている市民に紹介する制度である。利用希望者には、登録講師の連絡先を紹介し、その後は、直接両者が交渉し学習活動をすすめてもらう。このことにより市民の学習活動の促進と、教える側の社会貢献とスキルアップの場になることも目指している。	0.50人	0.00人		H30年度目標		H30実績								
	生涯学習に関する知識や技術を持っている市民講師(団体及び市外在住者も登録可)に登録してもらい、その知識や技術を求めている市民に紹介する制度である。利用希望者には、登録講師の連絡先を紹介し、その後は、直接両者が交渉し学習活動をすすめてもらう。このことにより市民の学習活動の促進と、教える側の社会貢献とスキルアップの場になることも目指している。	4,288千円	0.15人		H29年度目標		H29実績								
	生涯学習に関する知識や技術を持っている市民講師(団体及び市外在住者も登録可)に登録してもらい、その知識や技術を求めている市民に紹介する制度である。利用希望者には、登録講師の連絡先を紹介し、その後は、直接両者が交渉し学習活動をすすめてもらう。このことにより市民の学習活動の促進と、教える側の社会貢献とスキルアップの場になることも目指している。	0.43人	0.00人		H30年度目標		H30実績								
期間	H11~	3,649千円	0.30人	117件	70	51	H29目標値が未達成の理由・分析 講師登録件数は増加しているが、紹介件数や活動件数は減少していることから、当制度のより一層の周知が必要であると思われる。								
重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	3,662千円	3,452千円	29年度中にマイクロフィルムに撮影した古文書のコマ数	資料特別利用許可申請件数 特別利用とは資料の貸出のこと		資料の形態が古文書・民具など多岐にわたり、整理進捗状況について数値化することが困難であるため、数値化が可能な資料特別利用許可申請件数を指標とした。								
生涯学習推進センター	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績								
	所沢市生涯学習推進センター条例・同施行規則・所沢市生涯学習推進センターが保管するふるさと研究資料の利用に関する要綱	3,663千円	3,353千円		H29年度目標		H29実績								
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績								
	まちづくりの資源として資料(ふるさと研究資料)を収集し、積極的に活用できるよう整理するとともに、資料の劣化と亡失を防ぐ手立てを構築することを目的とする。	0.73人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	6,260千円	0.00人		H29年度目標		H29実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	0.57人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
期間	S63~	4,836千円	0.00人	8,100コマ	40件	39件	特別利用許可の制度があることが周知されていないためと思われる。								
重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	3,662千円	3,452千円	資料寄贈・寄託者数	H28年度目標		H28実績								
生涯学習推進センター	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績								
	所沢市生涯学習推進センター条例・同施行規則・所沢市生涯学習推進センターが保管するふるさと研究資料の利用に関する要綱	3,663千円	3,353千円		H29年度目標		H29実績								
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績								
	まちづくりの資源として資料(ふるさと研究資料)を収集し、積極的に活用できるよう整理するとともに、資料の劣化と亡失を防ぐ手立てを構築することを目的とする。	0.73人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	6,260千円	0.00人		H29年度目標		H29実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	0.57人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
期間	S63~	4,836千円	0.00人	23件	40件	23件	特別利用許可の制度があることが周知されていないためと思われる。								
重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	3,662千円	3,452千円	8人	H28年度目標		H28実績								
生涯学習推進センター	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績								
	所沢市生涯学習推進センター条例・同施行規則・所沢市生涯学習推進センターが保管するふるさと研究資料の利用に関する要綱	3,663千円	3,353千円		H29年度目標		H29実績								
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績								
	まちづくりの資源として資料(ふるさと研究資料)を収集し、積極的に活用できるよう整理するとともに、資料の劣化と亡失を防ぐ手立てを構築することを目的とする。	0.73人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	6,260千円	0.00人		H29年度目標		H29実績								
	これまで収集した資料は、活用できるように把握・整理を進める。また、資料(民具など)の受け入れを可能な範囲で行う。併せて、資料の代替物(マイクロフィルム・デジタルデータDVD)に取り組む。	0.57人	0.41人		H30年度目標		H30実績								
期間	S63~	4,836千円	0.00人	8人	40件	39件	特別利用許可の制度があることが周知されていないためと思われる。								